「あしながおじさん」　E913ア

あさやま たずね・作

のらおのケンたちの最近の話題は、すらりとして美しい犬"あしながおじさん"のことばかり。「でっかい家にすんでいて、ジャージちゃうたべてるんだって」、「手术やけどをたべちゃうんだって」、「かっこいいけど、さいていのやつ」……。　ある日、"あしながおじさん"に会ったケンは、ほんとうの"あしながおじさん"のことを知ります。うわさを簡単に信じる前に、やらなきゃいけないことがあるよ、と気づかせてくれるおはなしです。

「この世でいちばん大事な「カネ」の話」

西原 理恵子・著　Y159ナ

「貧乏があたり」等でおなじみの著者。幼少期の極貧生活、親の離婚、再婚、高校在学中飲酒による退学。世間体を気にする先生たちにはずと黒い噂をたてられての退学処分。ディープな環境の中、持ち前の商魂で、運命をどんどん切り開いていく。成功には成功の戦い方がある。生きる事の覚悟、楽しみを改めて教えてもらった。

「おばけのケッコン」

さがら あつこ・作　E913サ

まちなかの大きな家へ引っ越した大臣。でも見つけた家には、おばけがすんでいるというウワサが……。「おばけなんぞ、怖くはないぞ」と一晩泊まることにした大臣を、おばけたちはあの手この手でおどかすけれど、全然、怖がらない!?　どうとうおばけたちは……。おばけたちが表情豊かに描かれていて楽しい絵本。ほのぼのとした読後感が味わえます♪

「うわさの角少年」

宮下 恵茉・作　K913ミ

野球の試合、遠足、運動会、ハルが楽しみにしている日にかぎっていつも雨。そんな「雨男」のハルは集団で、満月の夜に出会った少年とキャッチボールの約束をしました。でも、その少年は約束を破ると角の呪いをかける「のろいの少年」だったのです。角の呪いなんて絶対にイヤなハルは、約束を守ろうとするのですが――。「雨男ハル」と「のろいの少年」の友情物語。

「トランプおじさんとペロンジのなぞ」

たかどの ほうこ・作　K913タ

動物のことばがわかり、骨董屋で変わり者だと評判のトランプおじさん。おじさんがとっているもぐらの新聞「もぐらクラブ」は、最近、夏休みにも印刷されていません。
もぐらの町へ様子を見に行くと、「ペロンジがでた」といううわさが。"ペロンジ"とは何者??
なにか深いわけがありそうです……。

「謎の転倒木」　F ミ
栄田 まひる・著

就職活動中の大学生・石狩くん。彼はひょんなことから、当たるとうわさの占い師・摩耶のもとで働くことに。
二人は、散歩中に突然転び出す木など、不可思議な事件を次々と解明していきます。占い師の強烈さを、常識人の石狩くんがうまく中和し、バランスの取れた作品になっています。

「シェイクスピアを楽しむために」

阿刀田 高・著　933ア

「うわさ」とは人の身の上や物事についての確実でない話だ。耳に入った話が、事実であるのか、不確実なうわさに過ぎないのか、見極めないと大変なことになる。シェイクスピアのオセローはそれを教えてくれる。
歪められた事実を見極めないと自滅する事になる。

「おしゃべりで世界が変わる」

川上 善郎・著　361.4カ

おしゃべりは私たちの日常的なコミュニケーション方法です。特に人のうわさは良い悪いに関わらず、気が付くと話していると思いませんか?　本書は、あらゆる"おしゃべり"について分析されていて、普段の何気ない会話の傾向がわかります。
なぜうわさ話をするのか……気になる方は読んでみてください。

「赤いやまびこの里 ～山の怪異話～」

宝泉 潤子・著　ト7

それは単なるうわさだったのかもしれない。信仰の対象ともなる山にまつわる怪異は、いつしか集落として伝えられていく。宝泉潤子さんが集めた怪談には不思議なことにシンクロ強まるものが多い。
怪談を聞いて、また山が好きになる。そんな1冊だ。

「見学に行ってきた。」

小島 健一・著　704コ

何を求めて見に行くのだろうか。巨大な工場、厳格、地下に造られた建築物……。いまこれらの建築物を見物するのが流行だという。
鉄やコンクリートの塊りに明かりが点ると、まるで生きものが目を覚ましたような感じになる。建造物と自然に恵まれるという著者の作品が、圧倒的な迫力で迫ってくる。

今月のテーマは
「うわさ」です。

✗ そっとかたどけは、司書によるミニ新聞です。図書館を身近に感じ、素敵な本と出会ってほしい、そんな思いから生まれました。

今月は、うわさをテーマにうわさに関する図書や話題の図書を集めました。あなたは、どのうわさが気になりますか?

「瑠璃で咲うわさ」　F7
輪渡 楓介・著

瑠璃で若いうわさの幽霊を見たら死ぬという噂が流れるなか、次々と殺人事件が起こる。果たして本当に幽霊の仕業なのか!殺された人たちに何があったのか!
師匠り甚才郎と怪談好き平松左門が真相に迫る。

「手作りテーブル&極うまレシピ」

柳澤 葉子・著　596ヤ

人気が出すぎて、生産がおいつかないウワサの食べるテーブルが自宅で作れてしまう!?　本格テーブル、即テーブル、洋テーブル、生テーブルと別れ、その使い方のレシピも紹介。あなた好みのテーブルが必ず見つかるはず!

そっとおとどけ10

Vol. 84　2010年 10月号

イベント情報

10月

2日… 昔ばなし語ろう会
14:00～ お話コーナー

9日… じくらくとんぼ
14:00～ お話コーナー

9日… 土曜シアター
14:00～ コメニティ小ホール
「痴人の愛」（83分）

12日… 麦のン（乳幼児向けお話会）
11:00～ お話コーナー

16日… 司書によるおはなし会
14:00～ お話コーナー

23日… やまびこ会
14:00～
お話コーナー

11月

9日… 麦のン（乳幼児向け）
11:00～ お話コーナー

13日… マイリレンジ
14:00～ お話コーナー

20日… じくらくとんぼ
14:00～ お話コーナー

20日… 土曜シアター
14:00～ コメニティ小ホール
「紳士同盟」（109分）

27日… 大人のおはなし会
（昔ばなし語ろう会主催）
14:00～ 16:00
図書館 2F会議室

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

※ 太字は17時閉館です

■ はおやすみです

秋の読書まつり

10月30日　コメニティ小ホール

11:00～12:00　人形劇「ねずみの嫁入り」
（主演：劇団ぱれっと）

14:00～16:00　「やってみよう！科学工作」
・科学クイズ
・くるくるかみひこうき作り
（対象：小学3年生以上）

参加無料

10月31日　コメニティ小ホール
11:00～12:45

今年もたくさんのご応募ありがとうございました。読書感想文・感想画コンクールの表彰式を行います。当日は、応募された感想文・画も展示していますので、ご家族、お友だちとぜひお越しください。

表彰式のお知らせ

・一般展示　9/30～
・児童展示　9/30～11/23

『読めばオモシロイ　国民読書年』

2010年は、国民読書年です。H20年6月に国会で決議されました。決議では、国民の読書への意識を高めるため国をあげてあらゆる努力を尽くすことが宣言されています。
そこで、図書館では国民読書年にちなんで、一般・児童同時に過去に司書や図書館ボランティア&利用者の皆さんによって紹介された本を展示します。

展示のご案内

図書館からのお知らせ

図書館では、直方市や郷土に関する新聞記事を収集しています。
H16年からの記事が閲覧できるようになりましたので希望される方は、レファレンスカウンターにおたずねください。

お問い合せは、こちら。

直方市立図書館
〒822-0034
直方市山部301-11
TEL：0949-25-2240
FAX：0949-23-3902

開館時間　火～土　10:00～19:00
日・祝　10:00～17:00

HP：http://www.yumenity.jp/library/library.html